

工場のセキュリティ対策として Morphisecが活用できる6の理由

従来型のアンチウイルスソフトとMorphisecの違いをご紹介している資料です。Morphisecがなぜ頻繁にアップデートが不要か？などをご説明いたします。資料をご請求していただいた方には、詳細にご案内することも可能です。

こんな方へおすすめしている資料です

1. 製造業や社会インフラに関わる業界に勤めている方
2. 組み込みシステムを取り扱っている企業に勤めている方
3. 常時オフライン状態でもセキュリティ対策を必要としている方

目次

1. はじめに
 - 1-1. 従来型のセキュリティ対策の課題とは？
 - 1-2. WindowsOS搭載のMicrosoft Defenderは最高レベル？
 - 1-3. Microsoft Defenderの導入調査の結果
 - 1-4. MorphisecとMicrosoft Defenderで攻撃に対応できるのか
 - 1-5. コストや複雑さを増すことなくセキュリティ体制を強化
2. Morphisecの防御アプローチ
3. 社会インフラへの攻撃事例
 - 3-1. パイプライン、電力企業、発電所などの事例を掲載
 - 3-2. 船舶、製造業などの事例を掲載
4. 工場のセキュリティ対策にMorphisecが活躍できる6つの理由
 - 4-1. セキュリティ製品のアップデート不可
 - 4-2. ソフトウェアの脆弱性パッチの適用不可
 - 4-3. システムの停止と再起動不可
 - 4-4. 工場内システムのオープン化による入口増加
 - 4-5. 多様化する感染経路
 - 4-6. セキュリティソフト導入による性能低下
5. お問い合わせについて

無料ダウンロード